

令和 7 年度市内漏水調査業務 設計大要

1. 目的：

地表に現れない地下漏水の音聴調査による早期発見及び水管橋の点検

2. 調査概要：

メーター、弁栓（止水栓、消火栓、空気弁、仕切弁）の音聴調査

配水管及び給水本管上の路面音聴調査

管路監視調査

水管橋点検

3. 調査条件

昼夜間調査（3 工区については夜間音調調査を行う）

4. 調査延長：

調査総延長距離 662 km 内訳：φ 300 mm以下の配水管及び給水本管

5. 調査項目：

① 現場下見調査:662km

② 事前調査:48,877 戸

③ 戸別音聴調査:74,825 戸

④ 弁栓音聴調査:662km

⑤ 路面音聴調査（夜間）:121km

⑥ 漏水確認調査:198km

⑦ 報告書作成:1 式

⑧ 監視型調査機器設置:48 箇所

⑨ 監視型感知巡回調査:816 箇所（監視期間 270 日）15 日毎に巡回

⑩ 監視型データ処理解析:864 箇所

⑪ 監視型調査機器撤去:48 箇所

⑫ 水管橋点検工：61 箇所

⑬ 水管橋報告書作成工：61 箇所

※②～⑤、の調査項目については、吹田市水道部で指定した時期、順序で調査を行うこと。

以上